

私たちの健康は私たちの手で
しょうかい
食改さん、元気に活動中!

「食改さん」は、市食生活改善推進員の通称です。健康的な食事や生活習慣の他、合志市や熊本県の郷土料理について学び、地域に広め伝えるボランティア活動をしています。平成18年4月に発足し、現在48人の食改さんが元気に活動中。子育て中の人や幼児、小学生、高齢者などさまざまな世代を対象に健康教室や料理教室を実施し、市民の皆さんが健康に暮らせるよう食を通して健康づくりに取り組んでいます。

食を通して心を育む
おやこ料理教室・食育講座
幼児向けおやつ作り

健康な体をつくる
生活習慣病予防教室・減塩の普及
男性料理教室

健康は
「食」から

郷土料理や食文化を伝承する
郷土料理教室・健康レシピ集普及
地産地消の推進

だご汁作りって
楽しい!

素材の味
ふるさとの味を
知ってほしい

郷土料理「あんもちだご汁」

早寝、早起き
朝ごはん

市食生活改善推進員協議会会長
もりりょうこ
森 涼子 さん(上生)

広報を見て食改の養成講座を受け、11年前から活動しています。子どもから高齢者まで、食改の料理教室に参加した人たちとふれあい、料理や食事を楽しんでもらえるのが何よりうれしいです。「楽しく健康になろう」をモットーに、合志産の新鮮な食材を使った料理や地域に伝わる郷土料理、健康を考えた減塩料理などを地域に広め、健康な心と体づくりに役立ててほしいですね。

あなたと一緒に活動しませんか
食生活改善推進員 養成講座 (全6回)

- 対象 市内在住で食や健康づくりに興味があり、受講後に食生活改善推進員として活動できる人
- 内容 講話、調理実習、運動など
- 募集人数 先着20人
- 申込方法 **6月2日(金)まで**に電話でお申し込みください
- 申し込み・問い合わせ先
健康づくり推進課 健康推進班
(西合志庁舎) ☎242-1183

と き	と ころ
6月27日(火)	西合志庁舎
7月12日(水)	御代志市民センター
7月25日(火)	泉ヶ丘市民センター
8月18日(金)	ふれあい館
8月29日(火)	ふれあい館
9月 8日(金)	西合志庁舎

時間は午前9時30分～午後0時30分
(調理実習の場合は午後1時30分まで)

新副市長就任のごあいさつ

藤井勝公前副市長の退職に伴い、3月17日の市議会で同意を得て、4月1日から濱田善也副市長が就任しました。



副市長
はまだよしなり
濱田 善也

【趣味】
バイクでツーリングすること

【好きな言葉】
自分に正直であれ

市職員として38年間勤め、もう少しの間、荒木市長の下で本市のまちづくりに関わり、立ちたいという思いでこの職に就きました。市長が掲げる「健康都市こうし」は、国が進める地方創生の流れに乗り、本市の子どもたちに残すべき将来をつくる道しるべです。自分たちが生き生きと暮らすまち・働くまちを自分たちがつくるという「自覚」、自分たちの子どもや孫が健康やかに成長するまちを自分たちがつくるという「責任」、自分たちの父や母が穏やかに余生を過ごせるまちを自分たちがつくるという「感謝」の気持ちを持って職務に臨みます。今後、地方は少子・高齢、人口減少社会の到来を確実に迎えます。増大する福祉予算、老朽化する公共施設、さらには地震からの復興と課題は山積みです。これまでの自治体職員としての経験だけでは対応できない時期にきており、これから新しい発想や、より多くの知恵と能力が必要になってきます。これまでまちづくりや企画の部署で培った政策立案のノウハウや人脈を生かし、市長の補佐役として市民の皆さんや市議会、市職員と協働で「健康都市こうし」の実現に向けて力を尽くしますので、ご支援・ご協力をお願いいたします。

佐賀県が菊池恵楓園に寄贈 入所者の社会復帰祝う希望の鐘



社会交流会館に展示中の希望の鐘。復元された鐘は同館正面に設置され、来館者も鳴らすことができます



3月27日、菊池恵楓園に復元された「希望の鐘」の除幕式が行なわれました。希望の鐘はかつて、ハンセン病の治療を終えた入所者が社会復帰して園を退所する際に鳴らしていたものです。昭和26(1951)年、現在の社会交流会館前にある高さ約22メートルの塔の最上部に設置されていました。治療薬の普及で退所が相次いだ昭和35(1960)年前後まではしばしば利用されていましたが、その後はさびて音が鳴らなくなり、取り外されました。

昨年1月、佐賀県の山口祥義知事が、同県出身の入所者との交流のため来園。社会交流会館に展示された鐘を見てその存在を知り、復元を申し出て今回の復元・寄贈につながりました。

除幕式には山口知事をはじめ、佐賀県内の小・中学生有志約60人、菊池恵楓園の園長や入所者、荒木市長、市議会議員、県議会議員など合計約130人が出席。除幕後、佐賀県出身の入所者・吉村藤次郎さん、佐賀県唐津市の中学3年生・川本哲平さん、山口知事の3人が順に鐘を打ち鳴らすと、厳かな鐘の音が園内に響き渡りました。



志村康自治会長に寄贈目録を渡す山口知事。「鐘に偏見や差別の歴史を繰り返さないという思いを込めた」と話しました